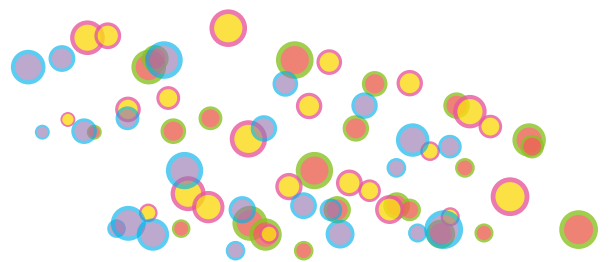


3歲兒



【3歳児】

| | |
|---|---|
| <p>子どもの姿</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な運動機能が伸び、食事、排泄、衣類の着脱などほぼ自立できるようになる。 ・話し言葉の基礎ができ、盛んに質問するなど知的興味や関心が高まる。 ・友達との関わりが多くなり、同じ場所で同じ遊びをそれぞれが楽しむ並行遊びをする。 ・大人の行動をまねたり、経験したことを取り入れたりして、ごっこ遊びをするようになる。 ・生活の見通しや活動への期待をもって行動できるようになる。 |
| <p>情緒の安定・ 生命の保持</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○保健的で安全な環境を作り、快適に過ごせるようにする。 ○保育者との信頼関係のもとで、自分の思いを安心して出せるようにする。 ○一人一人の欲求を受け止めながらも、周りの友達と関わられるようにする。 |
| <p>ねらい</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◎生活の流れを知り、簡単な身の回りのことを自分で進んでしようとする。 ◎保育者や友達に親しみ、自分の好きな遊びを十分に楽しみながら、友達のしていることに興味をもつ。 ◎生活や遊びの中で、きまりやルールの大切さに気付き、守ろうとする。 ◎経験したこと、感じたこと、イメージしたことなどを、様々な方法で表現することを楽しむ。 |
| <p>内容</p> <p>健康 人間関係 環境 言葉 表現</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中で、食べ慣れない物や嫌いな物でも少しずつ食べようとする。 ・衣服の着脱、排泄、手洗い、うがい等身の回りのことを進んでしようとする。 ・衣服の裏返し、ボタン掛け、ファスナー等の仕方を知り、自分でできることは自分でする。 ・思うように体を動かせるようになり、走る、投げる、蹴る等の運動をして遊ぶ。 ・危険な物や場所について分かり、遊具、用具などの使い方に気を付けて遊ぶ。 ・友達も持っている物や、やっていることをまねて遊ぶ。 ・友達と生活する中で、きまりの大切さに気付き守ろうとする。 ・トラブルを経験しながら、少しずつ友達の気持ちに気付く。 ・「面白そう」「やってみよう」という気持ちを持ち、繰り返し遊ぶ。 ・挨拶や返事など生活や遊びに必要な言葉を交わす心地よさを味わう。 ・生活や遊びの中で、物や色や形、量、数などに興味をもつ。 ・様々な場面でしてほしいことや疑問に思ったことを言葉で伝える。 ・身近な生活経験をごっこ遊びに取り入れて遊ぶ。 ・生活の中で様々な物の音・色・形・手触り・動き等に気付く。 ・音楽に親しみ、聞いたり、歌ったり、体を動かしたり、簡単なリズム楽器を鳴らして楽しむ。 ・好きなように描いたり、扱ったり、形を作ったりして遊ぶ。 |
| <p>環境構成</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と一緒に意欲的に食事ができるように、楽しい雰囲気づくりを心掛ける。 ・健康に関する絵本や紙芝居などを利用し、手洗いうがいの必要性を知らせる。 ・身支度や後始末には、時間にゆとりをもち、日々の繰り返しの中で身に付けられるようにする。 ・繰り返し遊ぶことができるような素材や用具を準備したり、場所を確保したりする。 ・安全なはさみの扱い方や、のりの適量を知らせる。 ・言葉は、聞いて覚えるものであることに着目し、保育者は自らの言葉づかいを考えたり、言葉を交わす心地よさを感じられたりするような豊かな言葉を育てておく。 ・身近な物に直接的に触れたり、扱ったりして、驚いたり不思議に思ったりするなど感動する経験が広がるような環境を整える。 |
| <p>の連携 家庭・地域と</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭においても、子どもが自分のことを自分でしようとしている姿を大切に見守り、時間がかかっても待ったり、励ましたり、褒めたりして関わる大切であることを知らせる。 ・参観日で触れ合い遊びの時間を設けたり、クラスだよりや懇談などで園での遊びの様子を伝えたりして、家庭での話題や親子での遊ぶヒントになるような関わり方を知らせる。 ・散歩などを通して、地域の人に挨拶し、親しみをもてるようにする。 |



3歳児

伊丹市が大切にしたいこと

愛情

尊い命と異なる個性とのふれ愛

保育者の援助

- まなざしやうなずきなど、一人一人が十分に表現できるように支える。
- 素朴な遊びの中で、信頼関係を安定させる「対」の関わりを大切にする。
- 行動や事象に言葉を添えて、意味付けしていく。
- 言葉で伝えきれない思いを、表情や動作などを交えて伝えようとする幼児の思いを受け止める。

自然

身近で豊かな自然とのふれ愛

自然とのふれあい



木切れ、小石、草花の種
ダンゴムシ、ドンゲリ...

- ★直接体験を大切にする。
“集めることが楽しい” “たくさん触りたい” “たくさん欲しい”
- ★触ったり、集めたり繰り返しが十分にできる、感動体験の機会を意図的に作る。
- ★ダンゴムシ、カタツムリなど触れる。(年齢に適した虫)
- ★気持ちが安らぎ、安心し、安定する、小動物との触れ合いや出会いを大切にする。
- ★栽培し、収穫を喜ぶ。
- ★近隣散策に行き、興味関心を広げる。(猪名川、昆陽池、天神川、瑞ヶ池、緑ヶ丘公園、バラ公園、地域の公園など)



3歳児

ことば

豊かで美しいことばや表現とのふれ愛

言葉や表現とのふれあい

◆言葉を交わす心地よさを感じられるように、保育者自身の言葉を豊かに。

【絵本】

- 繰り返しやリズムカルな言葉の引用
- 生活習慣からイメージしやすい絵本
- ・「3びきのやぎのがらがらどん」/ルウエーの昔話
作：マーシャ・ブラウン
- ・「きょうはみんなでクマがりだ」
作：マイケル・ローゼン
- ・「どこいったん」
作：長谷川義史 (翻訳)
- ・「わにさんどき!はいしやさんどき!」
作：五味太郎
- ・「ちがうねん」
作：長谷川義史 (翻訳)
- ・「みんなうんち」
作：五味太郎

【歌】

- | | |
|--------------|-----------|
| ♪わらべうた | ♪ちゅうりっぷ |
| ♪かえるのうた | ♪ながぐつマーチ |
| ♪くだものれっしゃ | ♪どんぐりころころ |
| ♪とんぼのめがね | ♪ゆげのあさ |
| ♪コンコンクシヤンのうた | |



おすすめ！ 植物遊び④ ～3歳児～



花や実、葉っぱをすり潰すといろいろな色ができます。
3歳児は、子どもの手に合うすり鉢とすり棒を使うと、
簡単に色が出ます。
潰すときの感触、香り、色、色の濃淡など、様々です。
色水を使っただけのままごと遊びも、子どもたちは大好きです。